

■ CLD02 : クラウドネイティブ入門

～ 前提条件チェックリスト : Linux基本コマンド ～

コマンド名	説明
ls	カレントディレクトリのファイルの一覧を表示するコマンド
cd	カレントディレクトリを変更するコマンド
cat	ファイルの中身を連結して表示するコマンド ファイルの内容を確認する際に利用される
grep	検索を行うコマンド
cp	ファイルやディレクトリをコピーするコマンド
mv	ファイルやディレクトリを移動するコマンド
rm	ファイルやディレクトリを削除するコマンド
sudo	管理者権限でコマンドを実行することができる
pwd	現在のカレントディレクトリのパスを表示
yum (yum install)	パッケージを導入 (アップデート) することができる
service	サービス (プロセス) を起動したり停止したりすることができる
ps	実行中のプロセスの一覧を表示できる
usermod	ユーザーアカウントの情報を変更することができる
id	指定したユーザーのユーザーIDとグループIDを表示することができる
uname	カーネルのバージョン情報を表示できる
exit	処理の終了に利用する (ログアウトを意味する場合もある)
mkdir	ディレクトリ (フォルダ) の作成することができる
vi	<p>テキストファイルを作成するときのエディタ (多少操作に難あり)</p> <p>viコマンド操作が難しい方は、catコマンドでテキストファイルを作成することも可能</p> <p>例 : cat << END > index.html</p> <div><p>>This is TEST</p><p>>Hello World</p><p>>END</p><p>この2行をindex.htmlファイルに入力し保管する</p></div> <p>上記の例のように、catコマンドを使用して、viコマンドの代替作業が可能</p> <p>「index.html」ファイルに、「END」から「END」の間に記載している文字列を格納する</p> <p>「<<」や「>」の記号は、入出力リダイレクションといって、入力元や出力先を変更することができる (この例では、出力先をファイルに変更)</p>
curl	http リクエストを送信してコンテンツを表示することができる